

脳卒中医療の最前線から

講師 千葉大学医学部附属病院 包括的脳卒中センター長

小林 英一 氏

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などを総称する「脳卒中」は、命を落とす危険性も高く、幸い命を取り留めても重い後遺症が残ることもある、恐ろしい病気です。
最新の脳卒中医療ではどのような治療が行われているのか、脳卒中の予防につながる日常生活のヒントとは、もしも自分や家族が脳卒中になったら…といったお話を、脳外科治療の最先端の現場で活躍する講師がわかりやすく解説していただきます。
今話題の人工知能（AI）についても少しお話していただきます。



プロフィール

昭和55年 甲府一高卒業
昭和61年 千葉大学医学部卒業
千葉大学脳神経外科、国立千葉病院（現国立病院機構千葉医療センター）、千葉県救急医療センターなどで研修および勤務後
平成10年 千葉大学医学部助教
平成18年 米国UCSF medical center、UCLA medical centerに留学
平成27年 千葉大学医学部附属病院 包括的脳卒中センター長
千葉大学医学部脳神経外科 診療教授
現在に至る

日時：平成 30 年 3 月 10 日（土）
13：00～16：00（12：30 開場）
講演会（13：00～14：30）終了後、
引き続き懇親会を行います。

会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）
3F 富士の間
東京都千代田区九段北 4-2-25
Tel 03-3261-9921

会費：4,000 円（懇親会費を含む）
飲み物・軽食をご用意しております。



東京メトロ 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(1またはA1出口)徒歩2分
都営地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅(A1またはA4出口)徒歩2分
JR中央線・総武線(各駅停車)市ヶ谷駅 徒歩2分

◆出欠のお返事は、2 月 10 日（土）までに、同封はがきにてお願いします。
東京同窓会 HP でも受け付けます。 <http://www.kf1-tk.jp/>